

～実務に活かす品質管理と品質改善の基本を学ぶ～

品質管理・改善 基礎セミナー

開催日時
会場

10:00～17:00

2024年 9月11日(水)

日本能率協会 研修室 (東京・港区・芝公園)
or オンライン配信

対象

- 品質管理部門の新入社員、若手社員
- 製造部門の技術者、担当者
- QCサークルや現場改善の
新任リーダー、メンバー
- 品質管理の基礎を学びたい方

本セミナーのポイント

品質はモノづくり現場の基本となるQCD(品質・コスト・納期)の中でも最も大切な要素です。

本セミナーでは品質管理の基礎知識と実務に活かす実践のコツをお伝えします。基礎知識ではモノづくりに必要な強みを整理し、その中での品質の位置づけを明らかにします。そのうえで品質を管理する狙いと、製品の良否を選別する「検査」、そもそも不良品をつくらないための「予防」について解説します。実務に活かす実践編では、現状を数値で把握することの利点と問題解決に有効なQC手法を演習を通して理解を深めていただきます。

品質管理部門だけでなく、製造部門や間接部門にも役立つ内容になっています。これまで経験の無い方も安心してご参加ください。

本セミナーの特徴

- 1) はじめて品質管理や品質改善に携わる方に、事例も踏まえて基礎から解説します。
- 2) 基礎知識に加えて、実践の手法を演習も踏まえて紹介します。(鉛筆、消しゴム、ものさし、四則演算の電卓をご持参ください)
- 3) QCサークルや現場改善をチームで取り組む際の
コツをお伝えします。

【サブテキスト】講師著書

「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」
日本実業出版社(当日配布)

プログラム

10:00～17:00 (昼休み 12:30～13:30)

1 企業にとってなぜ品質が大切なのか

- ① モノづくり企業に必要な強みとは
- ② 製造原価の捉え方
- ③ 管理とは「維持」と「改善」

2 品質を管理するとは

- ① 品質は設計品質と製造品質に分ける
- ② 不良とは設計品質と製造品質の差異
- ③ 不良の発生率を把握する
- ④ 製造品質を初期品質と経年品質に分ける

3 守りの「検査」

- ① 顧客に見える「外部不良」を防ぐ検査
- ② 対象別による検査方法
- ③ 検査個数による検査方法

4 攻めの「予防」

- ① 不良をつくらない予防
- ② 検査と予防の二刀流で進める
- ③ 品質のコストを考える

鉛筆、消しゴム
モノサシ、電卓を
ご持参ください

5 問題解決のポイントとコツ

- ① 対策より大切な原因追求 **個人演習**
- ② 原因追求は「なぜ」を繰り返す
- ③ 暫定策と恒久策に分ける
- ④ 現状を数値化する利点

6 問題解決の手法

- ① 定番の手法をフル活用する
- ② QC7つ道具は問題解決の優れた手法
- ③ パレート図を作成してみよう **個人演習**
- ④ 統計は平均と範囲と標準偏差で十分

7 改善活動を進めるコツ

- ① 分解して考える
- ② アイデアは質よりも量が大切
- ③ すぐに実行しダメなら戻すだけ
- ④ できないというメンバーへの
対応策

8 質疑応答・まとめ



「基本からよくわかる
品質管理と品質改善のしくみ」

※書籍代はセミナー参加料に含まれます

※プログラム内容が変更になる事がありますのであらかじめご了承ください。

